

森ボラ 通信

第57号 2007年2月20日発行
N P O 法 人 北 海 道 森 林 ボ ラ ン テ ィ ア 協 会
札幌市中央区南2条西2丁目金市館ビル8F
Tel:241-8155 Fax:241-8308
E-mail:h-shinrin-v@indigo.plala.or.jp
URL:<http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/>

■トピックス

◆2月セミナー

2月9日(金)13時30より。参加23名 講師は石狩森づくりセンターより、普及推進係長 原 雅彦氏 主査 武田砂名夫氏、GC 清水野覚氏の3氏を迎えてのセミナーでした。札幌市澄川都市環境緑地の面積が25畝に拡大され、多量の除伐材が出ることから、その有効活用のひとつに「炭焼き」を行うことは活動当初から課題としてきました。ニセコでのテストやらドラム缶レベルの試験など、細々とやってきましたが、19年度からは日本財団の助成を得られたらルーチン作業にすることを目指しての勉強会となりました。原氏の挨拶の後、武田氏による「飾り炭」の焼き方の講義を受けた後、清水野氏による「移動式炭化炉による炭焼きのコツ」の講義を受けました。この設備の性格上、燃料用の良質な黒炭は望めないこと、その前提で良い炭を作るコツは2点にしばられるようです。1つはまんべんなく燃焼させること、2つは密閉する場合にいかに空気を遮断するかにあります。材料面では同一樹種、同一太さ、同一乾燥度合いにどれだけ揃えられるか。にあるようです。しかし、炭の質の良し悪しはありまじょうが、炭の状態に森に残置しておくだけでもCO2の長期固定の役割を果たすことであり、地球環境保全に貢献することなので、あまり神経質にならずに、「炭焼き」を楽しみましょう。(高野 記)



講演中の清水野講師

◆北海道神宮との打ち合わせ

1月24日(水)11時30分より、荻田、高野で壁谷神主と平成18年度の報告および平成19年度の方針について打ち合わせを行いました。境内林の掃除伐は18年度で一応けりがついたことを確認しました。平成19年度は以下の方針で作業を組み立てます。

- ① ニセアカシヤ退治について：表境内を優先する。裏境内については追って指示を待つ。
- ② 巨木調査について：助成金認可の暁に、まずは境内林から神社山ゆくゆくは鎮守の森全域と順じつぶしてゆく。境内林については平成6年に毎木調査の記録があるが、すでに13年を経過しているので、参考データでしかない。
- ③ 神社山境界部分の整備について：境界居住者からの苦情処理を行う。機械を入れて林縁を整備する。枝切が主であるが、一部伐採も予想される。プロに依頼するが、状況によっては支援を頼むこともある。
- ④ 串採集用のイチイ苗づくりについて：年間3,000本の玉串を使う。自己調達をめざしたい。境外林に苗畑適地を探してほしい。(高野 記)

◆中国撫順のエゾヤマザクラ近況

撫順から2006年12月時点のエゾヤマザクラの写真が届きました。初年度の苗だと思えます。広い育成畑に移され、のびのびと順調に生育しているようです。すでに3年連続で種を届けています。4年目の今年も種集めにご協力お願いします。異郷でけなげにも頑張っている道産子サクラを応援してください。(高野 記)



撫順市新太河苗圃 2006年12月

◆測ってみよう巨樹・巨木

私たちよりずっと早く生まれ、ずっと生き延びるのであろう巨樹・巨木に魅せられて訪ね歩く人が数多いと云われています。

1988年当時の環境庁が、地上から130cmの位置で幹周が300cm以上の樹木を巨樹・巨木と定め、全国を調べたところ55,798本ありました。更に2000年のフォロアップ調査で68,000本と云われていますが、まだまだ発見されずにいる（又は測っていない）巨樹・巨木も多数あり今でも日々データが追加されています。



日本一の巨木は岩手県大迫町の「千本桂」幹周30.00mですが、数本の株立の合わさったものです。単本の木としては鹿児島県蒲生町の「蒲生の大楠」24.22mが最大です。気象条件の厳しい北海道では「小金湯桂不動」10.50mが最大ですが、これも数本の株立です。単本の木としては歌志内市の「世継の桂」と名寄市の「ミズナラ」が9.10mです。

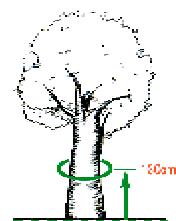
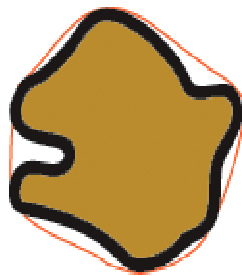
世界は広いものです。上には上がありメキシコのトゥーレ・サイプレス（イトスギの仲間）の根元周囲が57.9mで世界一と云われています。

ちなみに樹高の世界一はアメリカの「コーストレッドウッド」111.4mです。2000年以上も生きている木です。右下の黒点が人の背丈です、如何に大きいかわかるとおもいます。

また、体積ではアメリカの「シャーマン将軍の木」（ジャイアントセコイア）推定1,486m³が最大です。



測り方は簡単です。



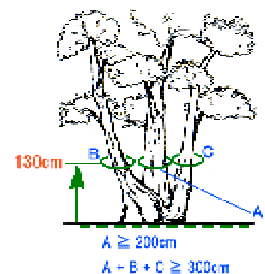
幹周は地上から130cmの高さを、センチメートル単位で測ります。メジャーを幹に当て計測された値が幹周となります。左の図のように、くぼみや空洞に関係なく、メジャーの左右を引っ張り、ピンと張った状態で計測します。

● 株立ちの木の測り方

130cmの高さで幹が複数に分かれていることがあります。この場合は、次の条件を満たしている木が調査の対象となります。

- 一番太い幹（主幹）の幹周が200cm以上ある。
- それぞれの幹周の合計300cm以上ある。

このとき幹周は複数の幹の合計となりますが、主幹の大きさ、株立ち本数も併せてご記入下さい。斜面に生えてる場合、根上がりの場合、コブのある場合等の測り方もルール化されています。基本的なルールを守れば誰でも測ることが出来ます。



私たちの周りにはまだまだ世に埋もれた幻の巨樹・巨木がたくさんあります。手始めに、3月14日(水)、22日(木)北海道神宮の神社山を調べます。もしかしたら、日本一とは云いませんが、道内一の巨木があるかもしれません。



この写真の木があるのです。(2006.7.15 神社山にて カツラ 撮影 酒井)

汗をかき、その感動を満喫しようではありませんか。どしどし参加してください。(和田 記)

参考 : www.kyoju.jp/data/index.html

ここでは

皆さんの
調査報告を
お待ちしております!



■ 今月の幹事会

出席者：荻田、酒井、杉本(茂)、高野(豊)、津金、西野(悌)、棟方、山中、和田

1 3月4月作業スケジュール確認

巨木調査開始 神社山 3月14日初回、3月22日に設定
4月も設定する

2 助成金申請状況報告

2~3月締め切り分の申請状況と内容確認

3 18年度決算見込み

1月31日時点での中間収支計数の確認

4 19年度事業の確認と責任者

- ① 炭焼き・薪づくり(酒井) ② シイタケ栽培(酒井)
- ③ 巨木調査(和田、棟方)
- ④ 澄川森林生態調査(高野、佐野)

5 5周年記念行事の進行点検

- ① 記念旅行(和田、津金)貸切バス、宿泊・宴会の料金確認
- ② 記念誌(高野、西野(悌))
- ③ 木作品展示会(杉本、山中)会場はアトリエ「紀」を想定
- ④ 記念植樹(酒井、荻田)ニトリ、道新に申請を検討

6 事務局交代の準備(高野→西野(悌))

2月ボラ通記事依頼
巨木調査→和田



さあ昼飯だ



雪中の懸かり木処理

会員の動向：なし

■ おしらせ

◆ 3月セミナー

日時：平成19年3月20日(金)13時30分より

場所：リンケージプラザ2階 第3研修室

演題：13時30分より「北海道遺産について」西野悌三氏

14時30分より「樹液の話」北海道大学教授 寺沢実氏

終演後自由参加でオーロラタウン「ライオン」にて「寺沢教授を囲む飲み会」会費2500円を行います。

■活動履歴

活動日	行事	参加人数	活動内容
2/16	澄川	9	風倒懸木処理
2/13	幹事会	9	
2/9	セミナー	23	林試式炭化炉での炭焼きのコツ
2/6	澄川	16	除伐
1/30	木工	16	個人製作
1/26	澄川	15	除伐
1/25	澄川	7	除伐
1/23	木工	14	仕事始め、個性作品
リンゴ園	冬期作業なし		

■ひとこま

◆ホームページに思う

協会のホームページは 2003・11・10 にカウンターが設置されたので今までの訪問者数は 24,346 人/38 ヶ月＝月平均 640 人で一日平均に 20 人ほどでした。

しかし最近のアクセス者は下記の通り 28 人・日ほどに増えていきます。会員で作業参加者のページを訪問する人が多いのかと思いますが「森林ボランティア」で検索すると 13,700 件中単独クラブ HP では日本で 4 番目のアクセス数です。これは北海道森林ボランティア協会の活動が活発であることの証明ですが HP 管理人の柴田さん、事務局高野さんのお陰でもあります。そろそろ当協会も通信費削減のため電子会員をつくり「森ボラ」は HP で読み作業参加申し込みはメールで送る時期が近いのかなと思ったり、平均年齢 64 歳にはやはり郵便で受け取った時のあの連帯感が嬉しいし、思っても提案できないで思案しているこのごろであります。(酒井 記)

ホームページ訪問者数

日付	カウンター数	アクセス数
1/19 (金)	24,150	
1/20 (土)	24,184	34
1/21 (日)	24,198	14
1/22 (月)	24,231	33
1/23 (火)	24,258	27
1/24 (水)	24,289	31
1/25 (木)	24,316	27
1/26 (金)	24,346	30

◆2007年2月6日 除伐（キノコの全木栽培用）

全木栽培とゆう言葉があるだろうか。倒木栽培がいいかもしれない。菌床栽培に対して原木栽培を自然栽培なんて言ったりするので天然栽培と言ってもいいのかも知れない。玉切らない一本の倒れた木に植菌したらどこまで菌が廻ってキノコが出るだろうか。期待だけの妄想日記、夢日記になるかもしれないがその一歩が始まりました。どなたかこの種の栽培方法について経験者がおられたらアドバイスを期待したい。特に乾燥防止方法や浸水、散水方法を知りたい。澄川環境緑地にて除伐作業で澤地近くの候補木を伐倒し No.1 木道近くに皆でロープで木寄せした。4 月末にナメコを植菌する計画で葉枯らしが始まった。(酒井)



シラカバ DBH 13 cm
シラカバ DBH 13 cm
マカバ DBH 16 cm(右端)



ハンノキ DBH 19 cm
ハンノキ DBH 16 cm